

○国立大学法人香川大学宿舎管理細則

第1章 総則

(目的)

第1条 この細則は、国立大学法人香川大学宿舎管理規程(以下「宿舎管理規程」という。)に基づき、国立大学法人香川大学(以下「大学法人」という。)における宿舎の維持管理及び取扱いについて必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この細則において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号の定めるところによる。

- (1) 駐車場 宿舎内に被貸与者が使用する自動車の保管のために設けられた施設をいう。
- (2) 共同施設 宿舎内に設けられた共同浴場、共同の洗濯場及び物干場、共同物置、共同ゴミ処理場、集会場、児童遊園等をいう。

(保有宿舎)

第3条 大学法人が保有する宿舎は、別表第1のとおりとする。

(宿舎の規格)

第4条 宿舎の規格は次の表のとおりとする。

延べ面積	規格
25平方メートル未満0	a
25平方メートル以上55平方メートル未満	b
55平方メートル以上65平方メートル未満	c
65平方メートル以上80平方メートル未満	d
80平方メートル以上	e

2 独立した専用物置がある宿舎については、前項の表の左欄に掲げる延べ面積に、その面積を加算する。

第2章 貸与

(無料宿舎の貸与資格)

第5条 宿舎管理規程第9条第1項の規定により、無料宿舎を貸与する者は次の各号のとおりとする。

- (1) 医学部附属病院に勤務する看護師

(有料宿舎の貸与資格)

第6条 世帯用規格を貸与することができる者は、原則として生計を一にして同居する者がいる職員とする。

2 単身用規格を貸与することができる者は、独身の教職員又は単身赴任している職員とする。

(貸与の承認・入居手続き)

第7条 第5条又は第6条に規定する貸与資格がある者で、宿舎の貸与を希望する者は宿舎貸与申請書(別紙様式第1)を、駐車場の貸与を希望する者は宿舎(自動車の保管場所)貸与申請書(別紙様式第2)を学長に提出し、その承認を得なければならない。

2 宿舎の貸与の承認を受けた者は、宿舎貸与承認書に記載された入居日又は宿舎(自動

車の保管場所)貸与承認書に記載された専用開始日から10日以内に入居又は専用開始するとともに、すみやかに宿舍入居届(別紙様式第3)を提出しなければならない。ただし、やむを得ない理由があるときは、宿舍入居期限延期申請書(別紙様式第4)を提出し、学長の承認を得てその入居期限を延長することができる。

- 3 学長は、前項の規定により承認したときは、宿舍入居期限延期承認書(別紙様式第4)を交付するものとする。
- 4 第1項の承認を得た者が、前項に規定する期日までに宿舍に入居しない場合は、学長は貸与の承認を取り消すことができる。

(有料宿舍を貸与する者の選定)

第8条 宿舍管理規程第12条に規定する有料宿舍を貸与する者の選定は、特別な事情がある場合を除き、次の順序に従って行わなければならない。

- (1) 国立大学法人香川大学旅費規程第6条第1項に規定する別表第2(以下「別表第2」という。)に掲げる一般職員 I 本給表の7級以上の職務及びこれに相当する職務にある職員
 - (2) 別表第2に掲げる一般職員 I 本給表の3級以上の職務及びこれに相当する職務にある職員(前号に掲げる職員を除く。)
 - (3) 前各号に掲げる職員以外の職員
- 2 前項の場合において、同順位にある教職員が2人以上在するときは、これらの者の職務の性質、住居の困窮度その他の事情を考慮し、その最も必要と認められる者に当該宿舍を貸与しなければならない。

(貸与基準)

第9条 学長は、宿舍を貸与する場合においては、原則として次の表の左欄に掲げる別表第2の一般職員 I 本給表の級及びこれに相当する級又は同居人数に応じて、それぞれの右欄に掲げる規格の宿舍を貸与するものとする。

級等	規格
役員、指定職員及び9級又は同居人数5人以上	e以下
8級、7級及び6級又は同居人数4人以上	d以下
5級、4級、3級又は同居人数3人以上	c以下
2級以下	b以下

(同居)

第10条 被貸与者は、配偶者(3ヶ月以内に婚姻予定である者を含む。)又は主として被貸与者の収入により生計を維持する者を同居させることができる。

- 2 被貸与者は、前項に規定する者以外の者を臨時に同居させようとする場合には、宿舍同居申請書(別紙様式第5)を学長に提出し、その承認を得なければならない。

第3章 入居者の義務

(入居者の費用負担)

第11条 次の各号に掲げる費用は、被貸与者及び前条で規定する者(以下「入居者」という。)の負担とする。

- (1) 電気、ガス、水道、電話その他居住に要する設備等の使用料
- (2) 汚物並びに塵芥の処理及び保健衛生に要する費用
- (3) 共同施設の使用に要する費用
- (4) 樹木の手入れ及び除草に要する費用
- (5) 前各号に掲げるもののほか、入居者が通常負担しなければならない、修繕等に要する費用

(模様替等の承認)

第12条 被貸与者は、宿舍管理規程第19条第2項に規定する改造、模様替その他の工事の承認を得るにあたっては、宿舍模様替等申請書(別紙様式第6)により学長に申請するものとする。

- 2 学長は、前項の申請があったときは、当該模様替等の目的が当該宿舍の維持及び管理に支障を及ぼさない場合に限り、当該宿舍を明渡す際原状に回復し、又は当該模様替等の目的物を大学法人に寄付し、又は工事に係る大学法人に対する請求権を放棄することを条件として承認することができる。

第4章 明渡し

(明渡しの届出)

第13条 被貸与者は、宿舍又は駐車場を明渡すときは、明渡ししようとする日の10日前までに宿舍明渡し届(自動車保管廃止届)(別紙様式第7)を学長に提出しなければならない。

- 2 被貸与者は、宿舍を明渡すときは、宿舍事務担当者(第19条に規定する管理人を含む。)による点検を受けなければならない。その際、修繕の指示を受けたものについては被貸与者の負担により修繕を行うものとし、当該宿舍を正常な状態において返還しなければならない。
- 3 被貸与者は、宿舍を明渡した後に入居者の責に帰すべき事由による損傷又は汚損箇所が発見されたときは、自己の負担により責任をもって修繕しなければならない。

(明渡し猶予の申請)

第14条 被貸与者は、宿舍管理規程第21条第1項ただし書きに規定する承認を得るにあたっては、宿舍明渡し猶予申請書(別紙様式第8)を学長に提出するものとする。

(損害賠償金の軽減措置)

第15条 宿舍管理規程第21条第3項に該当する場合において、被貸与者が損害賠償金の軽減を受けたいときは、宿舍損害賠償金軽減申請書(別紙様式第9)により学長に申請しなければならない。

- 2 前項の申請に基づいて、その額を軽減することがやむを得ないと学長が認めた場合、その額は月額使用料の1.1倍に相当する金額とする。

第5章 その他

(立入検査)

第16条 学長は、管理上必要と認めるときは、その指定する者に宿舍の検査をさせ又は必要な指示をさせることができる。

- 2 前項の指定を受けた者が、前項の検査をするときは、原則として、入居者を立ち会わせなければならない。ただし、検査を行う者が緊急やむを得ないと判断した場合においては、この限りでない。

(宿舍管理人)

第17条 学長は、管理上必要と認めるときは宿舍に管理人を置き、宿舍の管理に関する事務の一部を行わせることができる。

(宿舍管理人に対する宿舍の貸与)

第18条 学長は、管理人がその職務を行うために必要と認めるときは、管理人を宿舍に入居させることができる。

(宿舍の現況に関する記録)

第19条 宿舍管理規程第24条に規定する宿舍の現況に関する記録は、次の各号に掲げるものをいう。

- (1) 宿舍入居者現況記録

- (2) 駐車場貸与現況記録
- (3) 宿舍現況図面
- (4) 宿舍使用料現況記録

附 則

この細則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則(平成17年6月23日)

この細則は、平成17年6月23日から施行し、平成17年6月1日から適用する。

附 則(平成18年4月1日)

この細則は、平成18年4月1日から施行する。

別表1

1 宿舍の所在地

香川県高松市番町4—8—12((旧)外国人宿舎)
 香川県高松市番町4—8—28(附属宿舎(一))
 香川県高松市紫雲町3—11(附属宿舎(二))
 香川県高松市番町3—18—12(経済学部宿舎(一))
 香川県高松市西宝町2—11—35(西宝町宿舎)
 香川県高松市昭和町1—13—25(昭和町宿舎)
 香川県木田郡三木町大字池戸字四角寺1239—2(池戸宿舎)
 香川県木田郡三木町大字池戸1750—1(看護師宿舎)
 香川県高松市屋島西町1134—10(副学長宿舎B)
 香川県高松市高松町角屋2284—1(高松町宿舎)
 香川県高松市前田東町505—2(前田東町宿舎)
 香川県高松市昭和町字本村下209(昭和町住宅)
 香川県高松市西宝町538(西宝町住宅)

2 宿舎の種類、構造、規格、戸数及び面積

宿舎名	種類	構造	規格	戸数	面積			備考
(旧)外国人宿舎	有料	RC	e	1	建	45.6	m2	
					延	91.2	m2	
附属宿舎(一)	有料	W	e	1	建	82.23	m2	
					延	82.23	m2	
附属宿舎(二)	有料	W	e	1	建	81.81	m2	
					延	81.81	m2	
経済学部宿舎(一)	有料	W	b	1	建	49.98	m2	
					延	49.98	m2	
経済学部宿舎(一)	有料	W	b	1	建	49.98	m2	
					延	49.98	m2	
経済学部宿舎(一)	有料	W	b	1	建	49.98	m2	
					延	49.98	m2	
西宝町宿舎	有料	RC	c	16	建	255.96	m2	
					延	1025.95	m2	
昭和町宿舎	有料	RC	c	16	建	421.92	m2	
			d	8	延	1687.68	m2	
池戸宿舎	有料	RC	c	30	建	406.08	m2	
					延	2030.4	m2	
池戸宿舎	有料	RC	c	30	建	406.08	m2	
					延	2030.4	m2	
池戸宿舎	有料	RC	c	30	建	406.08	m2	
					延	2030.4	m2	
池戸宿舎	有料	RC	b	20	建	351.41	m2	
			c	10	延	1713.6	m2	
看護師宿舎	無料	RC	a	48	建	350.16	m2	
					延	1313.5	m2	
看護師宿舎	無料	RC	a	55	建	511.53	m2	
					延	2470.1	m2	
看護師宿舎	無料	RC	a	48	建	350.16	m2	
					延	1313.5	m2	

副学長宿舎B	有料	W	e	1	建	80.94	m2	
					延	109.82	m2	
高松町宿舎	有料	RC	c	20	建	279.76	m2	
					延	1398.8	m2	
高松町宿舎	有料	RC	c	20	建	256.08	m2	
					延	1280.4	m2	
前田東町宿舎	有料	RC	c	32	建	559.52	m2	
					延	2238.08	m2	
前田東町宿舎	有料	RC	c	16	建	256.08	m2	
					延	1024.32	m2	
前田東町宿舎	有料	RC	c	8	建	128.04	m2	
					延	512.16	m2	
前田東町宿舎	有料	RC	c	16	建	279.76	m2	
					延	1119.04	m2	
前田東町宿舎	有料	RC	c	24	建	384.12	m2	
					延	1536.48	m2	
昭和町住宅	有料	RC	d	6	建	157.34	m2	
					延	472.02	m2	
西宝町住宅	有料	RC	c	16	建	270.72	m2	
					延	1082.88	m2	
西宝町住宅	有料	RC	c	20	建	270.72	m2	
					延	1353.6	m2	

別紙様式第1

宿舎貸与申請書

平成 年 月 日

国立大学法人香川大学長 殿

現住所
所属部局グループ等名
職名(級、号俸等)
フリガナ
印

氏名

宿舎の貸与を受けたいので申請します。
なお、下記記載の同居者についても、併せて申請します。
宿舎の使用については、国立大学法人香川大学宿舎管理規程の規定及び指示に反しないことを確約します。

1 申請の理由

2 自宅保有の有無

自宅(1戸建ての住宅又は共同住宅の住戸)を	・保有している	・保有していない
(以下該当者が記載) 自宅の所在地 宿舎貸与の必要性が失われない理由		

3 同居者

氏名	年齢	性別	本人との続柄	職業(学年)	備考

宿舎貸与承認書

平成 年 月 日

国立大学法人香川大学長 印

上記申請者に対し、下記のとおり宿舎の貸与を承認します。また、上記同居者についても、併せて承認します。

記

1 宿舎

種類	構造	所在地	宿舎名及び戸番
専用面積	宿舎使用料月額	入居日	裏面2の貸与の条件参照

m2	円	年	月	日
----	---	---	---	---

(裏面)

2 貸与の条件

- (1) 被貸与者(宿舍の貸与を受けている者をいう。以下同じ)は、善良な管理者の注意をもって宿舍を使用しなければならない。
- (2) 被貸与者は、宿舍の全部若しくは一部を第三者に貸し付け、若しくは住居の用以外の用に供し、又は承認を受けずに改造、模様替その他の工事を行ってはならない。
- (3) 被貸与者は、その責に帰すべき事由により宿舍を滅失、損傷し、又は汚損したときは遅滞なく、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、その滅失、損害又は汚損が故意又は重大な過失によらない火災に基づくものである場合には、この限りではない。
- (4) 天災、時の経過その他被貸与者の責に帰すことのできない事由により無料宿舍又は有料宿舍が損傷し、又は汚損した場合において、その損傷又は汚損が軽微であるときは、その修繕に要する費用は、被貸与者が負担しなければならない。
- (5) 宿舍の貸与を受けた者が次の各号の1に該当することとなった場合は、その該当することとなった日から20日以内に宿舍を明け渡さなければならない。
 - イ 職員でなくなったとき。
 - ロ 死亡したとき。
 - ハ 本学において当該宿舍につき宿舍の廃止をする必要が生じたためその明渡しを請求されたとき。
- (6) 宿舍の貸与の承認を受けた者は、1の入居日から10日以内に宿舍に入居しなければならない。入居期限までに入居しないときは、貸与の承認を取り消すことがある。
- (7) 被貸与者が宿舍を明け渡す場合には、明け渡す日の10日前までに明け渡す日を届け出るとともに、宿舍を正常な状態において引き渡さなければならない。ただし、やむを得ないときは、この限りではない。
- (8) 被貸与者は、申請書記載事項のうち、2(自宅保有の有無)について変更が生じた場合には、すみやかに宿舍担当者へ届け出なければならない。
- (9) 被貸与者は、新たに主としてその収入により生計を維持する者以外の者を臨時に同居させようとするときは、すみやかに宿舍担当者へ届出を行い、学長の承認を得なければならない。
- (10) 宿舍の維持管理の必要に基づいて、大学において宿舍の内外を調査するときは、被貸与者は正当な事由なくこれを拒んではならない。
- (11) 宿舍では犬、猫、鶏等は飼育してはならない。
- (12) 上記のほか、被貸与者は、宿舍の使用についての指示に反してはならない。

別紙様式第2

宿舎(自動車の保管場所)貸与申請書

平成 年 月 日

国立大学法人香川大学長 殿

現住所〔住宅名・戸番〕
所属部局グループ等名
職名(級、号俸等)
フリガナ
氏名 印

下記記載の自動車の保管場所の貸与を受けたいので申請します。自動車の保管場所を含め宿舎の使用については、国立大学法人香川大学宿舎管理規程の規定及び指示に反しないことを確約します。

自動車の車名		自動車登録番号	
自動車の所有者	(本人との続柄)		
自動車の使用者	(本人との続柄)		

宿舎(自動車の保管場所)貸与承認書

平成 年 月 日

国立大学法人香川大学長 印

上記申請者に対し、下記のとおり自動車の保管場所の貸与を承認します。

記

1 宿舎

所在地			
住宅名		棟・戸番号	棟号
種類	有料		
指定保管場所		専用開始日	平成 年 月 日
保管場所に係る宿舎使用料月額			
備考		裏面の貸与の条件参照	

(裏面)

2 貸与の条件

- (1) 被貸与者(宿舍の貸与を受けている者をいう。以下同じ。)は、善良な管理者の注意をもって宿舍(自動車の保管場所を含む。以下同じ。)を使用しなければならない。
- (2) 被貸与者は、宿舍の全部若しくは一部を第三者に貸し付け、若しくは住居の用以外の用に供し、又は承認を受けずに改造、模様替その他の工事を行ってはならない。
- (3) 被貸与者は、その責に帰すべき事由により宿舍を滅失、損傷し、又は汚損したときは遅滞なく、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、その滅失、損害又は汚損が故意又は重大な過失によらない火災に基づくものである場合には、この限りではない。
- (4) 天災、時の経過その他被貸与者の責に帰すことのできない事由により無料宿舍又は有料宿舍が損傷し、又は汚損した場合において、その損傷又は汚損が軽微であるときは、その修繕に要する費用は、被貸与者が負担しなければならない。
- (5) 宿舍の貸与を受けた者が次の各号の1に該当することとなった場合は、その該当することとなった日から20日以内に宿舍を明け渡さなければならない。
 - イ 職員でなくなったとき。
 - ロ 死亡したとき。
 - ハ 大学法人において当該宿舍につき宿舍の廃止をする必要が生じたためその明渡しを請求されたとき。
- (6) 被貸与者は、大学法人が工事等宿舍の維持管理のため、一時的に自動車の保管場所の明渡しを請求した場合には、これに従わなければならない。
- (7) 被貸与者が宿舍を明け渡す場合には、明け渡す日の10日前までに明け渡す日を届け出るとともに、宿舍を正常な状態において引き渡さなければならない。ただし、やむを得ないときは、この限りではない。
- (8) 被貸与者は、その使用する自動車の車名・形式・登録番号等について変更が生じた場合には、すみやかに宿舍担当者へ届け出なければならない。
- (9) 宿舍の維持管理の必要に基づいて、大学法人において宿舍の内外を調査するときは、被貸与者は正当な事由なくこれを拒んではならない。
- (10) 宿舍内における盗難、損傷等の事故により、被貸与者が受けた損害については、国は一切その責任を負わない。
- (11) 上記のほか、被貸与者は宿舍の使用についての指示に反してはならない。

別紙様式第3

宿舎入居届

平成 年 月 日

国立大学法人香川大学長 殿

所属部局グループ等名
職名(級、号俸等)

氏名 印

このたび下記のとおり入居しましたので、お届けします。

記

- 1 宿舎所在地名
- 2 宿舎名及び戸番
- 3 宿舎貸与承認書の入居日 平成 年 月 日
- 4 宿舎入居日 平成 年 月 日
- 5 自動車の指定保管場所
- 6 宿舎(自動車の保管場所)貸与承認書の専用開始日 平成 年 月 日
- 7 自動車の保管場所専用開始日 平成 年 月 日

別紙様式第4

宿舎入居期限延期申請書

平成 年 月 日

国立大学法人香川大学長 殿

所属部局グループ等名

職名(級、号俸等)

氏名

印

平成 年 月 日付けで貸与承認のあった宿舎の入居については、下記のとおり入居期限の延期につき申請します。

記

- 1 宿舎所在地名
- 2 宿舎名及び戸番
- 3 宿舎貸与承認書の入居日 平成 年 月 日
- 4 宿舎入居延期期限 平成 年 月 日まで
- 5 自動車の指定保管場所
- 6 宿舎(自動車の保管場所)貸与承認書の専用開始日 平成 年 月 日
- 7 自動車の保管場所専用開始延期期限 平成 年 月 日まで
- 8 理由

宿舎入居期限延期承認書

上記申請のことについては、平成 年 月 日まで宿舎入居期限の延期を承認します。

平成 年 月 日

国立大学法人香川大学長

印

宿舎同居申請書

平成 年 月 日

国立大学法人香川大学長 殿

現住所
所属部局グループ等名
職名(級、号俸等)
フリガナ
印

氏名

現在貸与されている宿舎に下記のとおり同居させたいので、申請します。

記

1 同居させようとする者

氏名	年齢	性別	本人との続柄	職業(学年)	備考

2 同居させようとする期間 平成 年 月 日から
平成 年 月 日まで

3 同居させようとする理由

4 宿舎の構造・規格及び面積

5 現在の同居者

氏名	年齢	性別	本人との続柄	職業(学年)	備考

宿舎同居承認書

上記の申請については、承認します。

平成 年 月 日

国立大学法人香川大学長

印

別紙様式第6

宿舎模様替等申請書

平成 年 月 日

国立大学法人香川大学長 殿

宿舎名及び戸番
所属部局グループ等名
職名(級、号俸等)
フリガナ
氏名 印

現在貸与されている宿舎に、別添図面のとおり模様替等工事を下記により実施したいので、申請します。

記

- 1 工事内容の詳細及び工事経費
- 2 工事をしようとする理由
- 3 工事施行についての条件(不用部分は抹消すること。)
 - (1) 宿舎明渡しのとしまでに原状に回復する。
 - (2) 工事の目的物を大学に寄附する。
 - (3) 工事に係る大学に対する請求権を放棄する。

宿舎模様替等承認書

上記申請のあったことについては、申請のとおり承認します。

平成 年 月 日

国立大学法人香川大学長

印

別紙様式第7

宿舎明渡届

平成 年 月 日

国立大学法人香川大学長 殿

所属部局グループ等名
職名(級、号俸等)
氏名 印

平成 年 月 日をもって、下記の宿舎を退去いたしますのでお届けします。

記

宿舎名、戸番	住宅名	戸番
退去することとなった事由		
退去後の連絡先	住所	電話
宿舎損害状況、仮設工作物及び同居人等の措置		

宿舎退去の際の点検者
管理人氏名 印
宿舎事務担当職員 氏名 印

自動車保管廃止届

保管承認年月日及び番号	平成 年 月 日 第 号
承認場所	駐車場 番

備考 1. 本届書には別紙「宿舎退去の際の点検確認票」を添付すること。

宿舎明渡猶予申請書

国立大学法人香川大学長 殿

平成 年 月 日
宿舎名
(元)所属部局グループ等名
氏名 印

貸与を受けている宿舎について、下記により明渡しを猶予下さるよう申請します。
なお、御承認の上は承認期限内に必ず明渡すことを誓約します。

明渡すべき原因	平成 年 月 日付け に伴うため
猶予期限	平成 年 月 日
申請理由及び明渡しの見込み等 (詳細に)	

宿舎明渡猶予承認書

第 号
平成 年 月 日
国立大学法人香川大学長 印

上記申請に対し、下記のとおり承認する。

記

1. 明渡猶予期限 平成 年 月 日
2. 期限1ヵ月前に明渡しの見込み等について、また、退去を決定したときは直ちに宿舎担当課及び管理人に連絡すること。
3. 期限内に明渡さないときは、訴訟の提起、損害賠償金の徴収等必要な措置をとるから、あらかじめ承知されたい。

別紙様式第9

宿舎損害賠償金軽減申請(承認)書

平成 年 月 日

国立大学法人香川大学長 殿

(元)所属部局グループ等名
職務の級、号俸
氏名 印

現在貸与を受けている次の2に掲げる宿舎にかかる損害賠償金について、次の理由により、国立大学法人香川大学宿舎管理規程第21条第3項の規定により損害賠償金の軽減を受けたいので、所要の証明を添えて申請します。

1 理由

2 宿舎

	宿舎名及び戸番	宿舎の規格	宿舎の所在地	自動車の指定保管場所

3 現在の勤務先及び職名

4 居住者

	氏名	年齢	性別	本人との続柄	職業	扶養手当支給の有無

上記申請に対し、当該宿舎にかかる損害賠償金の軽減について、下記のとおり承認する。

平成 年 月 日
国立大学法人香川大学長 印
記

1 軽減措置の期間 平成 年 月 日から
平成 年 月 日まで

2 損害賠償金の額 月額 円

3 条件

- (1) 申請書に記載した理由に変更があった場合には、被貸与者は、すみやかに宿舎の維持管理機関に、その旨を届出なければならない。
- (2) 損害賠償金を軽減することを承認されたのち、被貸与者が国立大学法人香川大学宿舎管理規程第18条第2項の規定に違反して宿舎を明け渡さないときは、この承認は、遡及して取り消すものとする。

別紙

宿舎退去の際の点検確認票

宿舎名	棟戸番	被貸与者名	退去年月日

宿舎退去に伴う現場立合の結果

1. 特に措置を求める事項はありません。
2. 下記のとおり措置事項が認められます。

下記指示事項については、私の負担により正常な状態に復旧することを確約します。

平成 年 月 日

立合者(宿舍管理人) _____ 印
(担当職員) _____ 印

平成 年 月 日

退去者氏名 _____ 印

記

項目	点検箇所	指示事項	項目	点検箇所	指示事項	項目	点検箇所	指示事項	
玄関	ブザー・インターホン		浴室	ドア(ノブ・蝶番)		建具	障子戸・棧		
	室名札・牛乳受			天井・壁・タオル			襖木杵・中棧		
	扉(蝶番・スコープ)		台所	流し台(扉等)			襖紙(片面戸)	枚(面)	
	把手・郵便受箱			コンロ台・ガスコック			表面	枚(面)	
	玄関錠・内掛			吊戸棚			裏面		
	用心鎖			水道蛇口			襖紙(両面戸)	枚(面)	
	下駄箱・物入れ			目皿・腕トラップ			天袋(片面戸)	枚(面)	
	天井・壁			湯沸器取付板			表面	枚(面)	
				換気扇・レンジフード			裏面		
洗面所・廊下	洗面器(亀裂)		居室	天井・壁・タイル		バルコニー	障子紙の張替え	枚	
	栓・クサリ			床板(Pタイル等含)			物干金具		
	化粧箱・鏡			給湯器・温水器			排水目皿		
	タオル掛			畳(表替・裏替)	枚 枚		開閉戸・蝶番		
	蛇口・排水管		居室	床板(Pタイル等含)		物置	鍵・把手・引手		
	洗濯機防水バン			カーテンレール			中段棚		
	天井・壁・床			カーテンレール			仮設物の撤去		
	カーテンレール			押入棚			その他	共益費・負担金の精算	未了・済
	便所	ドア(ノブ・蝶番)		内壁	塗装		その他	水道・ガス・電気閉栓手続き	未了・済
フラッシュバルブ			壁紙等のはく離			清掃		未了・済	
ロータンク			化粧合板						
便器の便座等			蛍光灯・グローブ支持金具						
紙巻機・タオル掛			スイッチ・コンセント						
天井・壁・床			TV端子・ガスコック						
浴室	浴槽(亀裂)		電気等	風呂釜・給湯器		引渡鍵等	玄関(本)		
	栓・クサリ			非常ブザー			独立物置(本)		
	風呂釜・給湯器			敷居レール			クレセントキー(本)		
	浴槽フタ			窓ガラス			足洗場水栓		
	水道蛇口		建具	換気用小窓			住まいのしおり取扱説明書		
	目皿・腕トラップ			ガラス戸・フラッシュ戸					
	ガスコック			開閉不良					
	敷居レール			(戸車・蝶番)					
	建具戸車								
水廻り	蛇口…水漏れの有無	有・無	(注) 故意又は亡失により届け出なかった損傷箇所や隠れた不良箇所がある場合は退去後においても補修を要求することがあります。						
	排水状態…異常の有無	有・無							